

**指定管理者制度活用事業 評価シート(養護老人ホーム)**

**1. 基本事項**

施設名称	川崎市恵楽園	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 川崎聖風福祉会 ・代表者名 理事長 磯上 充 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

**2. 事業実績**

利用実績	<p>①養護老人ホーム事業(入所定員 140人) 在籍者数 123人(平成29年3月31日現在:入院不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>124</td> <td>125</td> <td>122</td> <td>122</td> <td>120</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>121</td> <td>122</td> <td>122</td> <td>123</td> <td>123</td> <td>123</td> </tr> </table> <p>②通所介護事業(通所定員 30人/日) 年間延べ利用者数 5,968人 定員に対する稼働率 77.4%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>456</td> <td>524</td> <td>519</td> <td>505</td> <td>499</td> <td>515</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>470</td> <td>511</td> <td>474</td> <td>473</td> <td>478</td> <td>544</td> </tr> </table> <p>④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成29年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>36</td> <td>23</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>74</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	124	125	122	122	120	120		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	121	122	122	123	123	123		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	456	524	519	505	499	515		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	470	511	474	473	478	544	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	36	23	8	4	3	0	74
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
延べ利用者数	124	125	122	122	120	120																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
延べ利用者数	121	122	122	123	123	123																																																																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
延べ利用者数	456	524	519	505	499	515																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
延べ利用者数	470	511	474	473	478	544																																																																			
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																																																																		
管理者数	36	23	8	4	3	0	74																																																																		
収支実績	<p>①養護老人ホーム事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>267,097,053</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,247,219</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>268,344,272</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>136,446,763</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>85,526,638</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>44,105,507</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>266,078,908</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 2,265,364</p> <p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>51,498,133</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>1,437,160</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>190,023</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>53,125,316</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>32,375,511</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>7,051,321</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>4,856,588</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,283,420</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 8,841,896</p> <p>③居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>10,140,134</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>141</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,140,275</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>7,436,812</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>370,811</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,807,623</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 2,332,652</p> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>328,735,320</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>1,437,160</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,437,383</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>331,609,863</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>176,259,086</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>92,577,959</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>49,332,906</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>318,169,951</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 13,439,912</p>	介護料収入	267,097,053	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	1,247,219	合計	268,344,272	人件費	136,446,763	事業費	85,526,638	事務費	44,105,507	合計	266,078,908	介護料収入	51,498,133	利用者等利用料収入	1,437,160	その他の事業収入	190,023	合計	53,125,316	人件費	32,375,511	事業費	7,051,321	事務費	4,856,588	合計	44,283,420	介護料収入	10,140,134	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	141	合計	10,140,275	人件費	7,436,812	事業費	0	事務費	370,811	合計	7,807,623	介護料収入	328,735,320	利用者等利用料収入	1,437,160	その他の事業収入	1,437,383	合計	331,609,863	人件費	176,259,086	事業費	92,577,959	事務費	49,332,906	合計	318,169,951								
介護料収入	267,097,053																																																																								
利用者等利用料収入	0																																																																								
その他の事業収入	1,247,219																																																																								
合計	268,344,272																																																																								
人件費	136,446,763																																																																								
事業費	85,526,638																																																																								
事務費	44,105,507																																																																								
合計	266,078,908																																																																								
介護料収入	51,498,133																																																																								
利用者等利用料収入	1,437,160																																																																								
その他の事業収入	190,023																																																																								
合計	53,125,316																																																																								
人件費	32,375,511																																																																								
事業費	7,051,321																																																																								
事務費	4,856,588																																																																								
合計	44,283,420																																																																								
介護料収入	10,140,134																																																																								
利用者等利用料収入	0																																																																								
その他の事業収入	141																																																																								
合計	10,140,275																																																																								
人件費	7,436,812																																																																								
事業費	0																																																																								
事務費	370,811																																																																								
合計	7,807,623																																																																								
介護料収入	328,735,320																																																																								
利用者等利用料収入	1,437,160																																																																								
その他の事業収入	1,437,383																																																																								
合計	331,609,863																																																																								
人件費	176,259,086																																																																								
事業費	92,577,959																																																																								
事務費	49,332,906																																																																								
合計	318,169,951																																																																								
サービス向上の取組	<p>○他法人が運営する養護老人ホームや自立支援センターなど関係する他施設に職員を派遣し見学と情報交換を行い支援のさらなる改善に努めた。</p> <p>○社会のニーズに応えられる職員の育成研修の充実を図るため、認知症、精神疾患、知的障害、被虐待高齢者への適切な支援方法の学習、身体介護技術の実技研修、更には地域包括ケアシステムにおける高齢者の住まい、住まい方と養護老人ホームのあり方を学ぶ研修会を行った。</p> <p>○必要な人に必要なサービスが届くように地域包括支援センターや福祉事務所等に養護老人ホームの存在と役割を丁寧に案内し、虐待や単身生活に不安のある高齢者の要望にも応えていく体制の整備に努め在籍者数を増加させた。</p> <p>○通所介護事業では認知症予防のための脳トレーニングのほか日常生活動作(ADL)の維持向上をめざした機能訓練に力を入れ、年度後半からは、歩行運動マシンの導入やサーキットトレーニングメニューを加えて、より個別機能の向上を目指したケアを行った。</p> <p>○毎年満足度調査を実施し、調査の結果で満足度の低い項目の改善に取り組んでいる。</p>																																																																								

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>嗜好調査を行い給食メニューに反映した。          日帰り旅行の行き先などは利用者と担当職員の話し合いで決める。単独での外出について支援が必要な方の買物等のニーズには、買物ツアーを行い、職員が付き添うなど個別に対応している。          入居者の状況に応じて個別に介護保険サービスの利用につなげている。          法人の権利擁護委員会が権利擁護アンケートを利用者に実施し結果をホームページで公表している。          書道、俳句、民謡、生け花、絵画、組紐、踊りの7つのクラブ活動の指導や、利用者の洗濯手伝い、清掃についてボランティアを積極的に受け入れ交流を図っている。          毎食前に嚥下体操、平日午前中に健康体操を実施して健康管理、推進を図っている。          インフルエンザ予防接種を10月にはほぼ全員の利用者を実施。職員に対してもインフルエンザ予防接種費用を補助し、感染予防に努めている。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	3	3
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>消耗品について納入業者と価格交渉を行い、品質が高く価格の安いものを購入し節約に努めた。          施設内の水道の蛇口に節水ゴマを入れたり1階の食堂や廊下のLED照明化を進め経費削減を図った。          利用率向上のため、運営改革や利用者等に選ばれる施設を目標に毎月1回運営検討プロジェクトを開催。関係機関に養護老人ホームを理解してもらい働きかけや入所相談専任職員の配置等により、施設在籍者を増加させた。          収入については、法人本部の経理部門が管理している専用の口座で取扱い区別し、適正に管理している。また、利用者の預り金は、取扱要綱を定め、金庫に利用者ごとに区分し、誤処理が生じることのないよう、適正管理に努めている。法人本部、外部の税理士事務所からのチェック体制が整備されている。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>社会のニーズに応えられる職員の育成研修の充実を図るため、認知症、精神疾患、知的障害、被虐待高齢者への適切な支援方法の学習、身体介護技術の実技研修、更には地域包括ケアシステムにおける高齢者の住まい、住まい方と養護老人ホームのあり方を学ぶ研修会を行った。          必要な人に必要なサービスが届くように地域包括支援センターや福祉事務所等に養護老人ホームの存在と役割を丁寧に案内し、虐待や単身生活に不安のある高齢者の要望にも応えていく体制の整備に努め在籍者数を増加させた。          養護老人ホームでは職員体制を利用者の意見やニーズに対応しやすい担当制にし、安心・安全・快適で楽しみや生きる喜びが感じられる生活づくりの支援を図っている。          通所介護事業では個別機能に即した日常生活動作(ADL)の維持向上をめざし、歩行運動マシンの導入、サーキットトレーニングメニューを加えて、機能訓練に力を入れた。          毎年満足度調査を実施し、調査の結果で満足度の低い項目の改善に取り組んでいる。苦情については、苦情解決責任者及び第三者委員への報告を行い、苦情解決、再発防止のための協議を行うなど適正に対応している。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>職員を基準より多く配置するとともに、パート(清掃・食事補助・警備員)を雇用し、休日の職員体制の充実、利用者の生活支援の充実に努めている。</p> <p>職員のスキルアップとして、外部研修や法人で執り行う研究発表会への積極的な参加を促し、その成果を内部の学習会等で発表してもらい、参加していない職員にも共有を図って業務に活かす取組をしている。</p> <p>資格取得者に資格手当の支給、優秀な取組等に対しては法人から表彰を行うなど、職員のモチベーションアップに努めている。平成28年度は、介護福祉士の試験に支援職3人が合格した。</p> <p>法人が安全管理マニュアルを設置し、事故発生防止について法人のリスクマネジメント委員会がヒヤリ・ハットの集計、分析やコンプライアンス対策についても適切に対応している。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>施設・設備については、定期点検のほか、警備員の施設見回り時に設備の劣化状況も見るようにして早期発見に努め必要な修繕を行っている。</p> <p>専任の清掃員を雇用し、手すりやトイレなどは小まめに消毒を行い感染予防にも努めている。</p> <p>外構の植栽は、ボランティアによる草刈りやシルバー人材センターによる中高木の剪定など、地域とも効果的に連携、交流しながら適正に管理、運営している。</p>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>利用者一人一人の声を聴きながら、支援のさらなる改善に努めている。平成28年度は他法人が運営する養護老人ホームや自立支援センターなど関係する他施設に職員を派遣し見学と情報交換を行った。利用率向上のための運営改革や積極的に関係機関に養護老人ホームの理解を促す取組と合わせて、認知症、精神疾患、知的障害、被虐待高齢者への適切な支援方法の学習、身体介護技術の実技研修等社会のニーズに応えられる職員の育成研修の充実を図っている。また、機能訓練、介護予防の取組にも力を入れている。引き続きの研鑽を期待する。</p>
--

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
---------